

問1	関東平野の台地を広く覆っている、富士山や箱根山などの火山から噴出した火山灰が堆積してできた赤土の層を何と呼びますか。（2024年 神奈川県公立入試 類似）			
	1. フォッサマグナ	2. シラス	3. カルデラ	4. 関東ローム
問2	地形図上に示された東京都心の景観について説明した次の文章のうち、適切なものを選択してください。なお、対象となる地点は皇居外苑の南側に位置し、付近には警視庁の建物があるものとします。（2015年 大分県公立入試 類似）			
	1. この地点は皇居の北西に位置しており、地形図上では「田安門」という名称で記載されている。	2. 地形図上では「二重橋」が警視庁の正面に位置しており、観光名所としての注記がある。	3. 地形図上では門の記載はなく、一帯はすべて近代的な官庁街の地図記号のみで構成されている。	4. 地形図上の記号や注記を辿ると、警視庁のすぐそばに「桜田門」という歴史的な門があることが確認できる。
問3	関東地方のある県の農業産出額の統計において、米の産出額が約400億円であるのに対し、野菜の産出額は約840億円、花きの産出額は約140億円と、野菜や花きの割合が非常に高くなっています。ネギやほうれん草などの生産が盛んな、この統計が示す県はどこですか。（2018年 福島県公立入試 類似）			
	1. 千葉県	2. 栃木県	3. 群馬県	4. 茨城県
問4	関東地方に位置し、太平洋側に突き出た半島状の地形を持つある県では、果実の産出額が約854億円に達しています。果実の産出額が多い県には、りんごで有名な青森県やさくらんぼで有名な山形県もありますが、首都圏への供給を主眼に置いた近郊農業が特色であるこの県はどこですか。（2020年 新潟県公立入試 類似）			
	1. 長野県	2. 山形県	3. 青森県	4. 千葉県
問5	茨城県ひたちなか市を走るひたちなか海浜鉄道では、2030年までの完成を目指し、阿字ヶ浦駅から国営ひたち海浜公園付近までの区間で新たな事業が進められています。現在は駅から公園へ向かうために徒歩で約20分、またはバスで15分から20分程度の時間を要していますが、この事業が行われる主な目的と内容として最も適切なものはどれか。（2025年 東京都公立入試 類似）			
	1. 鉄道の延伸と新駅の建設を行い、徒歩やバスを介さずに公園へ直接アクセス可能にすることで、交通の利便性の向上を図る。	2. 阿字ヶ浦駅を大規模な物流拠点として再開発し、鉄道を貨物専用にすることで、周辺地域への物資輸送の効率化を目指す。	3. 鉄道の線路を撤去して高速道路を整備し、自家用車や大型の観光バスが公園の入り口まで短時間で到達できるようにする。	4. 既存のバス路線をすべて廃止し、駅から公園までの移動手段を鉄道のみに限定することで、駅周辺の渋滞を解消する。
問6	ある産業の2021年における都道府県別事業所数を確認すると、東京都が55.5%と過半数を占めており、次いで大阪府、神奈川県の順となっています。このように、大都市への集中が著しい「出版業」が属する産業分類として、最も適切なものはどれですか。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. せんい工業	2. 金属工業	3. 情報通信業	4. 食料品工業
問7	千葉港の輸入額における国別割合を見ると、アラブ首長国連邦が24.3%、カタールが11.0%、サウジアラビアが10.7%と、西アジア諸国が上位を占めています。このような輸入の傾向が見られる千葉県を中心とした京葉工業地域において、最も発達している工業の種類を次の中から選びなさい。（2017年 大分県公立入試 類似）			
	1. 自動車工業	2. 鉄鋼業	3. 繊維工業	4. 石油化学工業
問8	関東地方の各都県における大学数の分布を、1つの正方形の記号を10校として地図上に配置する統計地図で表現するとします。群馬県の大学数が14校、茨城県の大学数が10校であるとき、この地図上で用いられる正方形の数や表現の説明として適切なものを選びなさい。（2022年 沖縄県公立入試 類似）			
	1. 群馬県は正方形1.4個分、茨城県は正方形1個分として表現される。	2. 群馬県は正方形14個分、茨城県は正方形10個分として表現される。	3. 群馬県は正方形1.4個分、茨城県は正方形0.1個分として表現される。	4. 群馬県は正方形4個分、茨城県は正方形0個分として表現される。
問9	東京23区では、周辺の県に比べて住宅地の平均価格が非常に高く、多くの人々が千葉県、埼玉県、神奈川県などの周辺地域から通勤・通学しています。この結果、夜間の常住人口に対して昼間に滞在する人口が約130.9%という高い割合を示していますが、このような人口の指標を何といいますか。（2017年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 人口密度	2. 第一次産業就業人口比率	3. 老年人口比率	4. 昼夜間人口比率
問10	成田国際空港における貿易の状況について、航空貨物としての特徴を踏まえた記述として、最も適切な背景や理由を説明しているものはどれですか。（2021年 香川県公立入試 類似）			
	1. 船舶に比べて輸送時間が大幅に短縮できるため、製品寿命が短い精密機器や、緊急を要する部品の輸送に適しているため。	2. 広大な敷地を利用して、自動車を数千台規模で一時保管し、そのまま海外へ積み出す設備が整っているため。	3. 日本最大の輸入相手国である中国に最も近いため、安価な原材料を大量に受け入れる拠点となっているため。	4. 京葉工業地域の中心に位置し、石油化学コンビナートで生産された製品を直接輸出する役割を担っているため。
問11	関東地方の内陸北部に位置し、キャベツの収穫量が全国で第2位となっている県はどこですか。この県ではレタスやほうれん草の生産も盛んに行われています。（2018年 兵庫県公立入試 類似）			
	1. 千葉県	2. 茨城県	3. 群馬県	4. 長野県
問12	日本の主要な河川のデータをまとめた資料において、ある河川は「長さが322km、流域面積が16,840平方キロメートル、流れる流域の都道府県数が6」と示されています。この河川について述べた文として、背景や影響を考慮して最も適切なものを選びなさい。（2019年 岩手県公立入試 類似）			
	1. この河川は、日本で最も広い流域面積を持ち、広大な関東平野の農業用水や都市用水として利用されている。	2. この河川は、日本で最も長さが長いと、上流と下流での降水量の差による増水が全国で最も激しい。	3. この河川は、流域面積が日本で2番目に広いと、北海道の泥炭地の地質改良に大きく貢献した。	4. この河川は、山地が急峻な日本の河川の中では珍しく、国際河川のようにゆったりとした流れが特徴である。